

1.令和7年度ミニバス・ワゴンタクシー・デマンド交通「のるーと日野」の利用状況について(4~12月)

各交通モード、各路線の利用状況について、令和7年4月から令和7年12月までの利用状況を取りまとめました。

今後の対応策や、有効な手法について検討するため報告します。

(1)ミニバスについて

令和6年4月までの利用実績は、シルバーパス利用者の人数が不明確だったことから推計値でしたが、令和6年5月よりカウンターを設置し集計を始めたため、より実態に近い数値を把握できるようになりました。

12月までの令和7年度のカウンターに基づく集計値を令和6年度のそれと比較すると、7路線合計の利用者数は前年度比98.8%でした。これを市の基準と照らした場合に令和7年度においてもミニバス全7路線において、見直し検討候補路線に選定される路線はないと予測されます。

一方で、運転手不足が深刻なこともあり、翌年度も継続してカウンターシステムに基づく集計を実施し、詳細な分析の上、ミニバスの運行効率化に向けて検討を進めてまいります。

(2)ワゴンタクシーについて

令和7年4月1日から令和7年12月31日までのワゴンタクシーの利用状況について、前年度比については、明星ルートが93.4%、平山ルートが100%の状況であり、依然としてコロナ前の水準には回復していない状況です。

特に平山ルートは見直し基準を継続して下回っていることから、改善を見据え、検討してまいります。

